



第1回学校運営協議会開催

学校運営協議会とは教育委員会から任命された委員が、『校長が作成する学校運営の基本方針の承認や教育活動、将来の地域を担う子どもの育成について、その他校長が必要と認める自校について互いの意見を尊重し合い「熟慮」と「論議」を重ねて課題解決を目指すとともに、知恵を出し合う肯定的で未来思考の話し合いを行う会議』

（「富里市コミュニティ・スクール推進リーフレット」より）のことです。

5月23日(金)に本年度第1回学校運営協議会を開催しました。当日は、生徒総会を開催しましたので、運営協議会委員の皆様にも参観していただきました。

協議会では、本年度の学校運営についての基本方針、特に本校の校訓「自律貢献」について委員全体に説明しました。「自律貢献」は「自分で考え、判断し、自分の取った行動に責任を持つ」そういった行動が取れる生徒を育成する意味が込められています。

また、本校の課題についても説明しました。課題は、3点あります。「学力向上」、「交通安全」、「長欠対応」についてです。

「学力向上」については、全国学力学習状況調査において、全国・県平均に比べて低い状況があります。今年度「教科書読み込み学習」、「ICT機器などを活用した授業」、「グループ活動など話し合いの場を設定した授業」を取り入れていくことで改善を試みていきます。

「交通安全」については、全校生徒695名在籍している大半の生徒が自転車通学をしております。交通量が非常に多い幹線道路を利用して登下校をしていることもあり、地域の方々にご迷惑をおかけすることもあります。今後も、全校・学年・学級での交通安全教育に徹してまいります。

「長欠対応」については、欠席がちになってしまうのは様々な要因が絡んでいるのが現状です。今後も、分かる・楽しい授業改善をしたり、体験学習を取り入れたりしながら魅力ある学校づくりに努めていきます。

以上について説明し、満場一致で承認されました。

学校経営方針説明後の意見交換では、「交通安全指導」、「高校選択」、「高校入学後の助成制度」、「外国ルーツの生徒へ日本語指導」についての話題が出ました。

本年度も生徒・保護者・地域の方々にとって、安心・安全で信頼される学校を目指していきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

